



健幸で
長生きできるまちづくり

大阪府高石市

健幸リビング・ラボ事業

高石市保健福祉部 健幸づくり課

こころはごろも

天女の住まう街



TAKAISHI CITY



大阪府高石市について

- 人口 **57,149人**（令和4年9月1日現在）
- 高齢化率 **27.6%**
- 人口密度 **5,057人/km²**
- 市域の約半分は臨海工業地帯
- 平成29年度以降、

健幸のまちづくり条例を策定

まち全体で健幸づくりの取組を行う体制を構築

- その他

大阪府の南部に位置し、全体的に平坦な地形

工場夜景は日本屈指の連続的工場景観と評される

車でのアクセス

大阪市内 約 20 分

伊丹空港 約 40 分

関西国際空港 約 25 分

電車でのアクセス

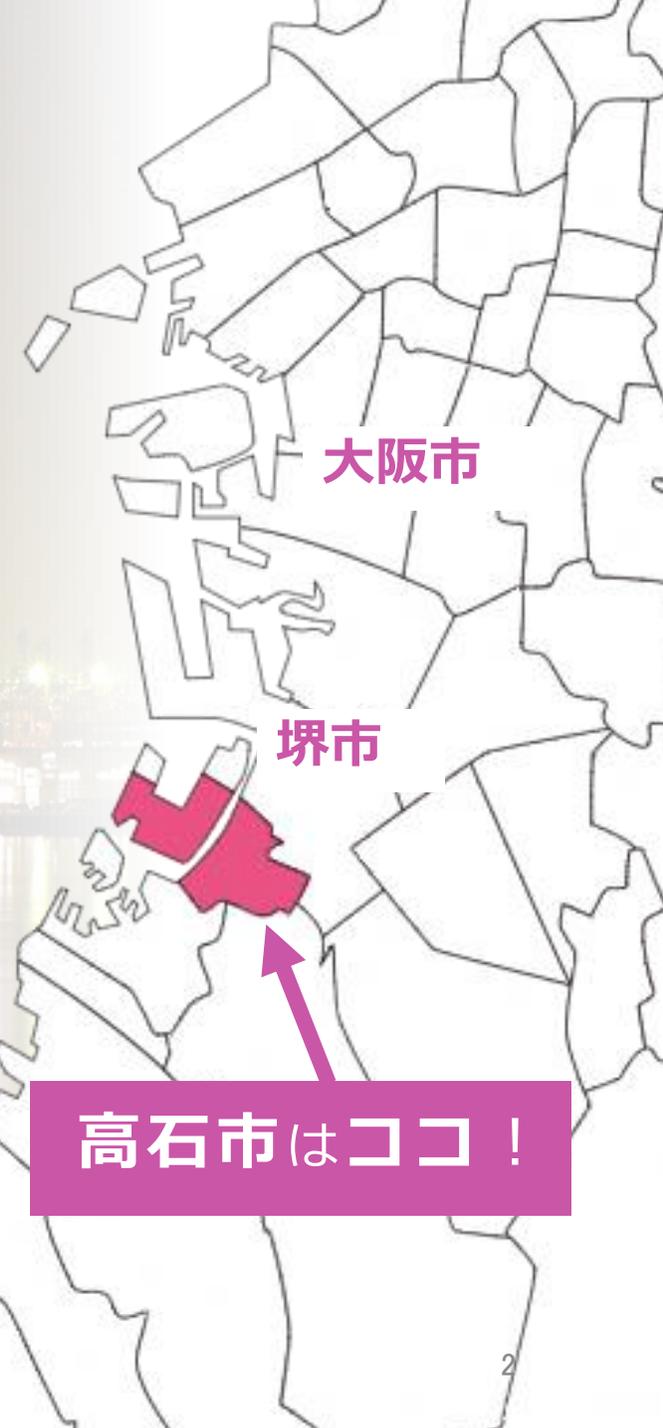
新大阪駅 約 1 時間

伊丹空港 約 1 時間半

関西国際空港 約 50 分

関西国際
空港

高石市はココ！





高石健幸リビング・ラボ事業概要①

高石市健幸のまちづくり協議会

商品・サービス開発の機会の提供

テストフィールドとしての活用
(案件によって倫理審査実施)

高石市民約2,700人が参加

高石健幸リビング・ラボ

高齢化
健康づくり
安心安全
防災



< 市民ニーズ・行政の課題 >

ニーズ調査
モニター
PR
販売支援



< 民間事業者 >

ニーズ、課題の提供

健幸モニター協力

ワークショップ参加

モニターの活用

ヘルスケア関連の商品・サービス

高石発製品・サービス創出

高石市民の健康増進

高石市民の社会参加

健幸モニターがモニタリング協力 (任意参加)

・ 集積された健康情報の活用

元気な高齢者を中心とした人材バンク

・ 人材と企業のマッチング



高石健幸リビング・ラボ事業概要②

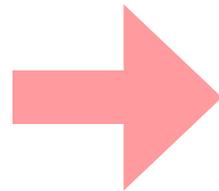
事業の目的

- ◆ 高石市の行政課題の解決
- ◆ 市民生活の質の向上に貢献する製品・サービスの創出
- ▶ 高石市民の健康づくりに対する意識の向上
- ▶ 持続的に健康づくりの活動につながる取り組みをおこなう

▶▶ **高石市民の意見を反映した商品開発をめざす**

課題

持続可能な収益構造を構築できていない



目標

企業版ふるさと納税を活用することで
参画企業の増加、事業拡大を
目指します！

4つの場から構成

① 協働の場

健幸モニター

② 交流の場

コワーキング

③ 創造の場

ワークショップ

④ 活躍の場

人材バンク



事業参加のメリット

高石市健幸のまちづくり協議会参加のメリット

- ▶ リビング・ラボに参加の**高石市民**との**接点創出**
- ▶ **企業の社会貢献活動のPR**の場として活用
- ▶ **リビング・ラボ参画企業**（ウェルネス企業）との**接点創出**

企業版ふるさと納税のメリット（応相談）

1 10万円

- ・HPでの企業名の露出
- ・市広報での企業名露出
- ・感謝状送付

2 50万円

- ・感謝状贈呈式
（市長以外）

3 100万円

- ・市長対談
- ・プレスリリース
- ・高石市SNSでの紹介
（Instagram、Youtube等）



高石市への問い合わせについて



高石市役所

保健福祉部 健幸づくり課 スマートウェルネス推進班



担当 : 船富 学
お電話 : 072-267-1161
受付時間 : 平日 午前9時～午後5時30分 (土日祝休)
メールアドレス : smart@city.takaishi.lg.jp

